



教労

NEWS

第386号
2024年9月3日

愛知県教職員労働組合協議会

Topic 1

勤みみんなで21世紀の未来をひらく 教育のつどい

教育研究全国集会 2024 in 大阪 開催

教育フォーラム

- A 子どもたちにとっての“well-being”
～子どもたちの声をうけとめる～
- B どうする？教育DX Part2
- C 多様性が尊重される社会と教育とは
- D どうして戦争してはダメなのー若者と平和を考える
- E どうなっているの?!大阪の教育

8月16(金)～18(日)の3日間、教育のつどい2024in大阪が開催されました。教職員、保護者、研究者、市民が集い、子どもの教育について語り合う集会です。初日は開会全体集会と教育フォーラム、2日目、3日目は分科会が行われました。分科会では全国から276本のレポートが提出され、11の教科別分科会と7つの分野別分科会に分かれて報告と意見交換が行われました。

開会全体集会では、開会行事の後、齊加尚代さん(毎日放送報道情報局ディレクター・映画「教育と愛国」監督)による「なぜ教育とメディアが狙われるのか?歴史改ざんと「愛国」の危うさを考える」をテーマにした講演が行われました。道徳の教科化による思想信条への介入、教科書検定制度による歴史教科書への意見など、学校現場への圧力が強まっていることを知り、目の前の子どもの実態から、民主的な教育実践を積み上げていくことの大切さを再確認しました。



初日夕方からは教育フォーラムD「どうして戦争してはダメなのー若者と平和を考える」に参加。元イスラエル空軍兵士で現在日本在住のダニー・ネフセタイさんの話を聴きました。イスラエルにいた時、自らが戦争に加担していたことに疑問を持ち得なかった自身を振り返り、社会の雰囲気が一一人の内心に影響を与えることを説明されました。学校や社会の教育や雰囲気を当たり前だと考えず、客観視して考えていくことが大切だと学びました。

2日目、3日目の分科会では、全国から集まった先生や教育関係者の発表を聴きました。子ども達の心を受け止め、試行錯誤しながら教育実践を積み重ねる方々に刺激を受けました。目の前の子どもを尊重して教育に携わりたいと心新たにしました。

【 幹事 小山 】

愛知県における
任意団体等による
「名簿・金品授受」
に関するアンケートはこちら▶



事務所住所：〒460-0011 名古屋市中区大須4-10-26 大須土方ドリームマンション 801

TEL：052-242-4474

FAX：052-242-2938

HPはこちら

Mail：aichi@aikyourou.jp

URL：http://www.aikyourou.jp/

